

各 位

歯学部同窓会会長 三善 潤

「岩手医科大学歯学部支援基金」について

標記に係る関係書類及び手続きは、下記のとおりとなっております。

この募金募集につきましてのご理解とご支援をお願いいたしたく、よろしく願いいたします。

記

関係書類

1. 「岩手医科大学歯学部支援基金」設立と基金への寄付のお願い（趣意書）
2. 寄付金募集要項
3. 「岩手医科大学歯学部支援基金」へのご寄付の申込手続きについて
4. 寄付金申込書：申込書は次の3種類があります。該当する申込書をご使用下さい。
様式 A-1（個人用）、様式 A-2（支部一括用）、様式 A-3（支部個人合同）

以上ですが、ご寄付にあたりましては、寄付金は「2の寄付金募集要項中の振込先」にお振込みいただき、併せて4の「寄付金申込書」（該当する申込書）に必要事項等ご記入の上、下記宛ご送付下さい。

*お問合せ先: 歯学部同窓会事務局
TEL 019-651-5111(内線7003・7004)
TEL 019-624-8386(直通)
FAX 019-624-8380
E-mail info@keiryokai.gr.jp

*書類等郵送先

〒020-8505 盛岡市中央通1-3-27
岩手医科大学歯学部同窓会

「岩手医科大学歯学部支援基金」 設立と基金への寄付のお願い（趣意書）

岩手医科大学歯学部同窓会

会長 三善 潤

会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より歯学部同窓会活動に對しまして、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

平成24年に設立された「歯学部改革プロジェクト支援基金」は、各位のご支援のおかげで米国・ハーバード大学との連携が推進され、ソサエティー制度構築により学生への個別指導の強化と自習環境の改善および教員の育成、研究強化が図られるなど一定の成果をあげることができました。

さて、近年の深刻な少子化、歯科の魅力低下という社会情勢に加え、不利な地域性から、私たちの母校である岩手医科大学歯学部は受験者数・入学者数の激減という極めて厳しい状況にあります。受験者数の減少により入学生の選抜が難しくなった影響から、留年率の上昇、国家試験合格率の低迷へと影響し、このことが更なる受験者数の減少へと繋がり負の連鎖が生じています。その状況を打破すべく、歯学部同窓会は「岩手医科大学歯学部復活のために一同窓会からの提言 20240424-」を小笠原邦昭学長に提出し、同窓生の声を届けました。その後、小林琢也歯学部長が中心となって歯学部改革に取り組み、令和7年度学生募集要項に特待生制度が導入されました。令和7年度歯学部入学者数は昨年度より10名増加し競争倍率も上昇して、学生の獲得においてやや改善傾向が認められるものの、未だ定員割れの状況にあり、今後は広報戦略が重要な鍵となります。一方、歯科臨床実習及び歯科医師国家試験対策のための臨床・教育施設としての内丸キャンパスは、大学創立120周年事業の一環として60周年記念館への移転が予定されていたことから修繕等が最小限に抑えられていましたが、諸事情により第5・6学年の学生や教職員は歯学部創設当時と同じ内丸歯学部棟で教育と臨床を行っています。

前述のような課題を解決するためには、

- ・学生確保のための大学進学に関わる各方面に向けた継続的な広報戦略
- ・学生の教育環境（施設・設備等）の整備
- ・高い知識習得による進級率や歯科医師国家試験合格率向上のための講師派遣
- ・指導教員に対する支援（指導優秀者表彰、教育研修会実施派遣等）

等に対して財政的な支援が必要と考えています。

歯学部同窓会としてはこれまで毎年、200万円の財政的支援を実施してきましたが、新規準会員（新入生）数減少等の影響により一時金の収入が激減し、通常の財務維持さえ切迫しているため、さらなる支援を進めるには、一般会計からの支出は困難な状況にあります。

そこでこのたび、「岩手医科大学歯学部支援基金」を設立し募金を開始することといたしました。会員皆様に別紙要項の通り寄付をお願いし、歯学部復活のために使途を限定した基金により、支援したいと考えております。

つきましては、会員各位には諸種多端の折、誠に恐縮ですが、趣旨をご理解の上、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

寄付金募集要項

名 称：岩手医科大学歯学部支援基金

目 的：岩手医科大学歯学部再生のための諸施策支援

- ・ 学生確保のための大学進学に関わる各方面に向けた継続的な広報戦略
- ・ 学生の教育環境（施設・設備等）の整備
- ・ 高い知識習得による進級率や歯科医師国家試験合格率向上のための講師派遣
- ・ 指導教員に対する支援（指導優秀者表彰、教育研修会実施派遣等）

目標金額：30,000,000円

寄付金額：10,000円／1口（1口以上）

依頼先：岩手医科大学歯学部同窓会会員、岩手医科大学圭陵会会員、その他
（個人でのご寄付、各支部単位でのご寄付とも承ります）

振込先： **岩手銀行本店 普通預金**

口座番号 2389262

口 座 名 岩手医科大学歯学部支援基金

会長 三善 潤

お振込み手数料は各自ご負担とさせていただきますことをご了承願います。

なお、お振込みいただいた寄付金は、歯学部同窓会を通じて大学に全額送金し、歯学部が展開する諸施策のために使用されます。

ご寄付いただいた皆様は、確定申告で税制上の優遇措置を受けることができますので、大学から発行される寄付金領収書等の書類を大切に保管願います。

11月30日までに寄付された分につきましては、12月中に歯学部同窓会から大学に送金し、翌年1月末までに岩手医科大学から優遇措置のための書類が発行されます。

募金窓口：岩手医科大学歯学部同窓会（代表：三善 潤）

〒020-8505 岩手県盛岡市中央通1丁目3-27

電話 代表 019（651）5111（内線）7004

ダイヤルイン 019（651）5110（内線）7004

FAX 019（624）8380

各 位

歯学部同窓会事務局

「岩手医科大学歯学部支援基金」へのご寄付の申込手続きについて

今回のご寄付の申込手続きには、次の方法があり、それぞれ下記の手続きとなっておりますので、よろしくお願いいたします。

記

1. 個人としてのご寄付の場合

寄付金申込書：様式 A-1（個人用）にてお申し込みをお願いいたします。

2. 圭陵会各支部ごとによるご寄付の場合

支部ごとのご寄付については次の二つがあり、下記（1）又は（2）のいずれかの寄付申込書によりお申し込みをお願いいたします。

尚、支部ごとのご寄付の場合は、お申し込み支部が圭陵会、医学部同窓会又は歯学部同窓会のいずれの同窓会であるかを御示し（○を付し）いただき、併せて支部名をご記入下さい。

（1）支部一括のご寄付の場合：

様式 A-2（支部一括用）にてお申し込みをお願いいたします。

（2）支部として複数の個人会員のご寄付（ご寄付の額は違っててもよろしいです）をお纏めいただき、支部としてご寄付を行なう場合：

様式 A-3（支部個人合同）にてお申し込みをお願いいたします。

- * 併せて、支部としてお纏めいただいた個々の会員様から寄付金申込書（様式A-1（個人用））を添付願います。

* 歯学部同窓会事務局

TEL 019-651-5111(内線7003・7004)

TEL 019-624-8386(直通)

FAX 019-624-8380

E-mail info@keiryokai.gr.jp

〒020-8505 盛岡市中央通1-3-27

岩手医科大学歯学部同窓会